

渦が森 環境の森 第9回活動報告

■日時: 2011. 11. 18(金)

10:00~12:00 天気 曇のち小雨

■場所: 六甲 渦が森・環境の森

■活動: ネザサ伐採、調査エリアの切り株処理

■メンバー: 環境科17名

環境科秋の定例行事として整備活動を行う。温暖化の影響か今年の紅葉は全国的に遅れ気味で、環境の森も黄葉に変色したものはかなりあったが、赤く色づく植物は見られなかった。葉っぱを全て落とし実だけを残したカキノキがひと際目についた。

前日から天気は悪化しつつあり、午前6時の兵庫南の降雨確率は午前30%、午後60%。神戸市灘区、東灘区のスポット情報では雨の降り出しは午後からの予報であったので、当初予定していた10:30~14:00の活動時間を午前中で終了するように急遽開始時間を30分早めて実施。天気予報通り昼前にポツリと来たので作業は12時で終了、解散した。

活動内容は一部調査域の整備も行ったが、上部に広がるネザサの伐採を中心に行った。上部のネザサは春の伐採から7カ月が経過しており(途中、都市環境・緑化Gで活動を企画したものの雨で2回中止となった)、勢いよく育ったネザサを全員で伐採した。ネザサの生育が抑えられつつある調査域では、ネザサ以外の植物はどのように変化していくのか? 来春には植生調査を行いたい。





前回の整備箇所と未整備部分(上)



整備部分と未整備



ネザサ伐採作業開始



作業の様子



溝を越えて左斜面も



実だけ残したカキノ木